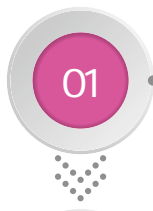


成功報酬制 モノクローナル抗体作製

お客様の評価系でワークしなかった場合、作製費用はいただきません!



免疫動物へ2~3回の免疫と最終Booster

- ・抗原は1mg以上ご準備ください。
ペプチド合成からも承ります。(別途費用必要)
- ・マウスはBalb/c 3~4匹を使用します。Wisterラット(2匹)でも承ります。



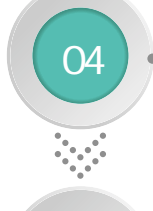
個体毎のFusion

- ・マウスミエローマ細胞はP3U1を使用します。



ELISAでのスクリーニング

- ・陽性wellの培養上清を送付します。



お客様での評価

- ・10クローンまでご選択いただけます。



この時点で目的の抗体産生クローンが得られなかった場合、抗体作製の費用は頂きません。
※ペプチド合成を実施した場合は、別途費用が必要です。



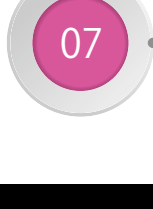
クローニング

- ・クローニングは限界希釈法を行います。
- ・通常2回繰り返します。



クローンの確立・凍結細胞の作製

- ・各クローンにつき3本以上の凍結バイアルを作製します。
- ・サブクラスの同定を行います。



納品

- ・凍結アンブル 3本以上(2~5×10⁶細胞/バイアル)
- ・培養上清 10mL以上
- ・サブクラスデータ

¥1,100,000~(税別)

モノクローナル抗体の作製 ￥1,100,000～(税別)

《受託サービス内容》

成功報酬制モノクローナル抗体作製:目的の抗体産生クローンが得られない場合は費用を頂きません。

※難易度の高い抗体作製の場合、成功報酬制ではお受け出来ないことがあります。事前にご相談ください。

※ペプチド合成から依頼頂く場合、ペプチド合成の費用は、成功報酬制とはならず別途請求をさせていただきます。

納品：凍結アンプル 3 本以上 (2-5×10⁶ 細胞/バイアル)、培養上清 10mL以上、サブクラスデータ

マウス腹水作製 ￥18,000/匹～

《受託サービス内容》

抗体産生細胞株を生体マウスに移植して目的抗体を含む腹水を作製いたします。

BALB/c マウス または ノードマウスBALB/c, scid を使用します。2 匹からお受けしております。

※使用するマウスの種類や前処理等により価格が異なりますので、お問合せください。

培養上清の作製

《受託サービス内容》

抗体産生株を培養し、抗体が分泌された培養上清を納品いたします。

スピナー法あるいは高密度法にて行います。※無血清培地への馴化作業を含みます。

その他のオプション

ペプチド合成 (※ペプチド合成のみも対応可能。N末端アセチル化、C末端アミド化、リン酸化、Disulfide bond、MAPペプチド等にも対応可能)

サブクラス同定 (5クローンまで)

リクローニング

マイコプラズマ処理

凍結細胞作製 (5本)

腹水からの IgG 精製 (イオン交換樹脂精製) ※

※ 腹水からのIgG精製は、イオン交換樹脂での精製を基本としますが、

培養上清からの IgG 精製※

サブクラス・細胞種別・抗体の使用目的等により、硫酸分画・ゲルろ過等にて精製を行います

依頼に必要なサンプル情報等

■ 免疫動物は、何を希望ですか？ ⇒ ウサギ (1羽 or 2羽)、ラット (3匹)、マウス (5匹)、モルモット (2匹)

■ 抗原について、詳しく教えてください。

・ 抗原の名前

・ タンパク質の場合 ⇒ アクセッションNo.またはアミノ酸全配列、性状 (膜貫通等)、活性

■ 抗原は、ご提供可能ですか？

・ ご提供可能な場合は、抗原の性状について教えてください。⇒ 精製タンパク質、ペプチド、電気泳動ゲル

※SDS-PAGE後のバンド(ゲル)を切り出し、抗原とすることも可能です。ゲルは、1本の1.5mL チューブに入る程度をご提供ください。

■ 抗体の精製は、必要ですか？ ⇒ プロテインA精製、プロテインG精製、アフィニティー精製

■ 抗体のご使用目的は？ ⇒ ウェスタンブロット、免疫組織染色、免疫沈降、その他